





10月18日 幼年消防クラブのみなさん～緑の園/グリーンプラザ

緑の園  11月号
 ヒルトップハイツ 
 グリーンプラザ
 デイサービスセンター
 だより

第101号
 令和6年11月1日発行



Rock Will Never Die/The Michael Scenker Group(1984)

 **今年も11月11日の
 介護の日がやってきます。** 

さて、暦はいよいよ11月となりました。

もう11月！と感じるかやっと11月かぁと感じるか、人によって感じ方はそれぞれだと思いますが、令和6年も残すところ2か月となりました。

11月の行事には「介護の日」があります。(11日)

「介護についての理解と認識を深め、介護サービス利用者及びその家族、介護従事者等を支



援するとともに、これらの人たちを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から高齢者や障がい者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施する日を設定することとしました。」(厚生労働省HPより抜粋)

で、今年の北海道の取り組みの一環である啓発ポスターでは介護の仕事への認識は3K(汚い・きつい・危険)とされてきましたが、現在では新3Kとして**価値のある仕事・感謝される仕事・感動できる仕事**へと介護業界は変わってきています。と、謳っております。

この新しい3Kについては目新しさは感じませんがその通りですよね。なので「介護」に携わっている私たち職員をどうぞよろしく願いいたします。

さて、先日の新聞報道で「高齢者が必要な介護を受けられず、



なれ親しんだ地域からの転居を余儀なくされる」といった内容の記事が掲載されておりました。



(北海道新聞令和6年10月20日付)

この記事は介護が必要な状況であってもその地域でサービスの提供を受けることができないので住み続けることができず転居を余儀なくされてしまうという内容でした。

私が以前勤務していたデイサービスのご利用者さんのある方は、すでに顕著に過疎化している町で、居住している地区の戸数もまばらになった状況のなか、築年数の古い公営住宅に一人で住んでおられました。

その地域は日常的な買い物ができるお店が限られ金融機関も郵便局があるだけで、病院はもちろんありません。

ヘルパーさんの支援を受けていたものの一週間に人と会話する時間はヘルパーさんが来てくれた時とデイサービスに通ってこられた時だけだと仰ってました。

移動がとにかく困難でそのうえ周囲に知人がいるわけでもないので一歩間違えば容易に「孤立」状態に陥ってしまう環境での生活でした。

ある時、その利用者さんに〇〇地区から引っ越すことを考えたことはないの？と聞いたら「本当は何するにも不便だから引っ越したいけど、何しろお金(引っ越し代)がないし、手伝ってくれる人もいない。」だから仕方なく住んでいるようなお話をされてました。



このお話は20年以上も前のことなのです

2024/10/14 15:



がこのころからすでに「移動困難」に起因した「孤立」の恐れが存在していました。

今回の新聞報道のように介護サービスを受けるために転居できる方は、私の個人的な

考えではありますが、ある意味幸運な人のような気がします。

朝起きてから夜寝るまで会話することなく、声を出すのはテレビに向かって話すだけ…。

そんなお話を聞くとすべての方が望んで今の場所から転居せず暮らしているわけではなく、残らざるを得なかった方も存在するんだということも知っておかねばならないと思います。

これからは高齢者の急増から高齢者を支える現役世代の急減に局面が変わりつつあり「介護ニーズ」があっても提供できる人材や事業所が存在しなくなる。

と、いったことが現実起こりつつあります。

現在では、介護職員の確保が困難となり事業所の運営が立ち行かなくなって倒産してしまったり経営統合や買収されるケースもあります。(M&Aってやつ)



経営統合や買収の場合は事業

そのものは継続されるため消滅することはないのでこれからのあるべき姿の一つかとも思いますが、人材確保の困難さに起因する解散(倒産)はサービスを提供できなくなってしまいます。

心配事には尽きない状況ではありますが法人の職員は利用者さんの生活を支えるため、一所懸命日々努力しておりますので何卒理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。(おばら)

先月の出来事を紹介いたします。

先月10月に開催されましたそれぞれの施設の行事を報告いたします。

デイサービスでは先月14日(月)から18日(金)にかけて白滝方面に紅葉狩りに行ってまいりました。

すっかり秋の装いに衣替えした山々の風景を皆さん心から堪能されておりました。

紅葉狩りはヒルトップハイツでは16日(水)に、グリーンプラザでは16日と17日にそれぞれの施設で行ってまいりました。



緑の園とグリーンプラザでは7日(月)に遠軽町民生委員児童委

員協議会遠軽支部 高齢者生活部会様11名がご来園され緑の園/グリーンプラザそれぞれの施設の概要についてを紹介させていただきました。



ました。皆様とてもご熱心にお聞きくださいました。

18日(金)には幼年消防クラブの活動で園児さんがご来園されとっても元気のよいお歌を披露していただきかわいらしさと元気のよさでご利用者様の表情はゆるみっぱなしでした。お越しいただきました方々にお礼申し上げます。

また、30日(水)には緑の園/グリーンプラザ合同の火災避難訓練を実施しております。

なお、緑の園におきましては16日に衣類販売会を開催してまだ、外に出てのお買い物ができないうっぴんをほんの少しだけ晴らしていただきました。…が、あるご利用者様から「早く遠軽に買い物に連れて行って」と少しばかりきつ〜くご要望を頂戴いたしました。

最後になりますがヒルトップハイツ、緑の園そしてグリーンプラザそれぞれの施設におきまして衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査における不在者投票を23日に実施いたしました。

※インフルエンザ予防接種は10/21、28に緑の園/グリーンプラザ、ヒルトップハイツとも実施済みです。



でわ、会議ネタです。

今回は話すテーマを「言い換える」にしました。例えば「徘徊(する)」を言い換えるとすればどうか…。「運動しているとか何かを探している」といったことが考えられますよね、それはよかったんです。あと一つ二つ言い替えた表現を提示できれば…。しかし「なぜ(徘徊)するのか」と微妙に方向を変えてしまいフロイトの原因論とかアドラーの目的論とかを持ち出して物事には二面性があるとか見る角度によってとらえ方が変わるとか最初のテーマから離れちゃったのでその場の雰囲気や「何の話?」状態にしてしま



まい、気づいたときには時間内にまとめきれなくなりました。ごめんなさい。反省してまます。今月もどうぞよろしくです。(おばら)